

EA708D - 2 (デジタルクランプメーター)

電流測定方式	CTクランプ式
回路方式	実効値応答
最大クランプ導体径	25mm
表示器	6000カウントLCD
サンプルレート	2回/秒
オーバー表示	最大許容入力以上の電流入力でOL表示
データホールド	データホールド時にHOLD表示
レンジ切替	オートレンジ(約55A~60Aでレンジ移動)
オートパワーオフ	電源投入約30分後にOFF
表示器バックライト	表示器照明用ライト: BACKLIGHTボタンを押してから約10秒後に消灯
使用環境	高度2000m以下、屋内使用、汚染度2
耐電圧	コア金属部~本体外装部間 : AC3.7kV(50/60Hz)1分間
最大許容入力	(AC320A以上でOL表示とブザー)
確度保証温湿度範囲	23 ± 5、80%RH以下、結露なし 温度: 5~40
使用温湿度範囲	湿度(結露なし): 5~31 : 80%RH以下、 31~40 : 80~50%RHへ直線的に減少
保存温湿度範囲	-10 ~ 40 80%RH以下 結露なし 40 ~ 50 70%RH以下 結露なし
電源	マンガン乾電池 R03(単4型) 1.5V × 2本
サイズ	145 × 54 × 28mm
重量	約120g
付属品	取扱説明書、キャリングホルダー、ストラップ
安全規格	IEC61010 CAT. 300V CAT. 600V

* 測定分類について

測定分類 (CAT.): コンセントに接続する電源コード付きの機器の一次側電路

測定分類 (CAT.): 直接分電盤から電気を取り込む機器の一次側電路、

および分岐部からコンセントまでの電路。

2. 測定仕様

レンジ	測定範囲	確度	
		50/60Hz(正弦波)	45~400Hz(正弦波)
60.00A	0~7A	±(2.5%rdg + 10dgt)	±(3%rdg + 10dgt)
300.0A	7A~200A	±(1.9%rdg + 5dgt)	
(オートレンジ)	200A~300A	±(2.5%rdg + 5dgt)	

rdg: reading(読み取り値) dgt: digits(最下桁位)

確度の計算例(本商品で電流の周波数が50Hzの場合)

表示値: 10.00A、測定レンジ: 60Aレンジ、測定レンジ確度 ±(1.9%rdg + 5dgt)

[計算] ±(10.00A × 1.9% + 0.01A × 5) = 0.24A

[真値] 9.76A ~ 10.24Aの範囲内

3. 特長

- ・データホールド機能・オートパワーオフ機能
- ・インバーター対応の真の実効値タイプ
- ・暗い場所での表示を確認できるバックライト付表示部
- ・ロータリ-SWをなくし、親指一本操作(オートレンジ採用)
- ・操作がしやすい大きなデータホールドボタン

4. 測定方法

電源スイッチON/OFFボタンを押します。表示器に~0.00(又は0.01)Aが表示されます。

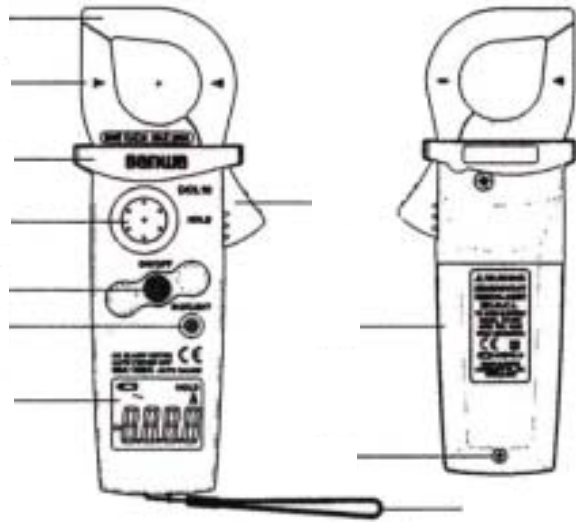
トランスコアを開き、被測定導体(電線)を1本のみ通して確実に閉じます。

表示をアンペア(A)単位で読み取ります。

トランスコアを開き、被測定導体(電線)を外します。

電源スイッチON/OFFボタンを押して電源を切ります。

5. 各部の名称



トランスコア(CT) : 被測定導体をクランプして、電流を検知するトランスの鉄心部分

電流校正点位置の目安 : 鉄心中央部の目安位置。標準電流の
流れている導体中央部にクランプして校正する。

バリヤ : 被測定導体から指を一定以上の距離を保つ為の凸部。

データホールド(DH)ボタン : 一度押すと表示値が固定され、もう一度押すと固定が解除される。

電源スイッチON/OFFボタン : 一度押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れる。

表示器バックライトボタン : 一度押すと表示器照明用のランプが点灯し、もう一度押すと消灯する。

表示器(LCD) : 測定値などの表示をする。

(OL: オーバー表示, A: 電流の単位, HOLD: 表示値固定、~: 交流)

鉄心開閉用トリガ : 鉄心を開閉するための指掛け。

電池蓋 : 電池収納部の蓋

電池蓋取付けネジ : 電池蓋の取付け、取外し用のネジ。

ハンドストラップ : 落下防止用のストラップ

商品画像



使用上の注意

1. 本器は低電圧用のクランプメーターです。対地電圧がAC600V以上の回路では使用しないこと。本器の測定分類カテゴリは300V(CAT), 600V(CAT)です。
2. クランプメーター本来の使用方法を厳守すること。
3. 最大定格入力値(AC300A)を超える電流測定はしないこと。
4. AC33V(46.7Vpeak)、DC70V以上の電圧は人体に危険ですから注意すること。
5. 本器に損傷がある場合は使用しないこと。
6. 本製品の電池蓋やリヤケースを外した状態で使用しないこと。
7. 測定中、本器のバリヤより先へ指を出して測定しないこと。
8. 被測定物の絶縁していない導体部分の測定では、トランスコアの先端金属部分で導体間をショートしないよう注意すること。
9. 引火性ガスや溶剤のある場所では測定しないこと。
10. 本器や手が濡れた状態では絶対に測定しないこと。
11. 本製品の分解、改造、代用部品の取り付けは行わないこと。
12. 屋内で使用すること。